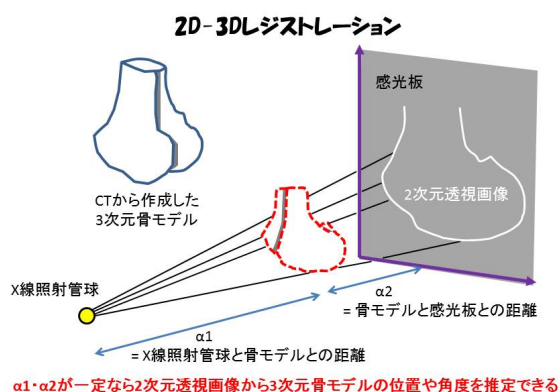


## 肩関節動態解析研究 ボランティア参加のお願い

京大病院整形外科では、京都大学医の倫理委員会の承認を受けて、肩関節運動の動態解析研究を行うことになりました（研究計画名：肩関節運動機能の3次元的定量化・可視化）。肩関節の動きは複数の関節の複合運動として成り立っており、その解析は非常に困難です。しかし近年、CT画像から構築した立体骨モデルをレントゲン透視動画に重ね合わせることで、骨関節運動をコンピュータ上で3次元的に再現する技術が確立されてきました（2D・3D レジストレーション）。これにより、従来では捉えられなかった微妙な特徴を直感的に把握し解析できることが期待されます。つきましては、まず個人差が大きいと言われている肩関節の正常運動を調査するため、今回ボランティア被検者を募集させていただきたく思います。



Matsuki J Shoulder Elbow Surg.2011 20(4):659-65.より

応募条件は以下の通りです。

- ✓ 男性成人であること（女性は乳腺への被ばくの影響が懸念されるため、応募できません）
- ✓ 京都大学学生であること
- ✓ 両肩ともに、けがや何らかの異常を自覚したことがないこと

なお、上記基準に該当してもプロスポーツ選手は応募できません。また、研究への参加・不参加が学業成績などに影響することは一切なく、あくまで自由意思に基づいてご参加いただければと願っております。研究参加の撤回も随時可能です。

本研究では京大病院でCTおよびX線透視撮影を行いますので、通院していただく手間と放射線被ばくは避けられません。放射線被ばくは成人男性においては医学的に健康被害が生じない範囲であり、またその被ばく量も必要最低限になるよう撮影方法・回数を設定しています。CT撮影回数は1回、X線透視撮影は両肩で合計約50秒の予定です。実際のX線透視撮影では課題になる運動を練習した後で撮影を行いますので、15~30分程度を要するものと思われます。本研究で謝礼をお支払いする予定はなく、申し訳ありませんが交通費等をご負担をお願いいたします。

ご応募をいただければ、詳細をご説明させていただく日時をご連絡させていただきます。

#### 応募先

研究責任者・主任研究者：

京都大学大学院医学研究科感覚運動系外科学講座整形外科学 特定病院助教 新井隆三

(tel) 075-751-3366 (Fax) 075-751-8409 (E-mail) rarai@kuhp.kyoto-u.ac.jp

ご興味をお持ちの方はぜひご応募していただければと思います。なにとぞよろしくお願い申し上げます。